

保護者様

鹿嶋市立三笠小学校長 箕輪 直

令和3年度 第2回学校をよくするための保護者アンケート（12月実施）結果報告について

残寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のことと存じます。市内の小中学校でも新型コロナウイルス感染症の子供への感染が広がり、学校も臨時休校を余儀なくされている状況です。保護者の皆様には、リモート学習へのご協力感謝申し上げます。このような状況下ですが、学校では子供たちの学びを止めないよう、できる限りの努めてまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、過日実施したアンケート結果をお知らせいたします。質問項目の1～7は本校のグランドデザインに即し、8～17は鹿嶋市学校評価（保護者）の共通項目となっております。

「よい」・・・「そう思う」「まあまあそう思う」の合計 「改善」・・・「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計
 <結果欄> ◎・・・「よい」が95%以上 ○・・・「よい」が90%以上94%未満 ▼・・・「改善」が25%以上

回答率 76.0%

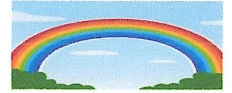
	質問項目	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	よい点	改善点	結果
グ ラ ン ド デ ザ イ ン	1 お子さんは、学校生活を楽しんでいる	311人	214人	18人	2人	96.3%	3.7%	◎
	2 お子さんは、毎日家庭学習（宿題・塾などを含む）をしている。（低学年30分、中学年45分、高学年60分）	188人	237人	102人	18人	78.0%	22.0%	
	3 お子さんは、本（学校での読書を含む）を読んでいる。	133人	192人	179人	41人	59.6%	40.4%	▼
	4 お子さんは、自分から挨拶をしている。	130人	239人	164人	12人	67.7%	32.3%	▼
	5 お子さんは、相手を考えた言葉遣いをしている。	116人	315人	109人	5人	79.1%	20.9%	
	6 お子さんは、時間やきまりを守っている。	112人	316人	100人	17人	78.5%	21.5%	
	7 お子さんは、友達と協力して生活している。	214人	304人	25人	2人	95.0%	5.0%	◎
鹿 嶋 市 共 通 項 目	8 先生は、基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	263人	262人	18人	2人	96.3%	3.7%	◎
	9 先生は、児童の興味や意欲を高める授業を工夫している。	254人	263人	27人	1人	94.9%	5.1%	○
	10 学校は、子どもに応じた学習の手助けを行っている	200人	306人	36人	3人	92.8%	7.2%	○
	11 学校は、児童一人一人を理解し、大切にしている。	220人	284人	39人	2人	92.5%	7.5%	○
	12 学校は、いじめなどのない学校、学級、環境づくりに取り組んでいる。	192人	318人	33人	2人	93.6%	6.4%	○
	13 学校は、子どもに生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度、郷土を理解する心を育てている。	188人	334人	21人	2人	95.8%	4.2%	◎
	14 学校は、個別面談や教育相談が充実し、相談しやすい。	200人	296人	48人	1人	91.0%	9.0%	○
	15 学校は、家庭や地域と積極的に連携・協力している。	193人	305人	45人	2人	91.4%	8.6%	○
	16 学校は、便りやホームページ、その他の方法等で情報をよく発信している。	240人	281人	23人	1人	95.6%	4.4%	◎
	17 学校は、子どもの安全確保や健康管理のための取組を十分行っている。	231人	295人	19人	0人	96.5%	3.5%	◎

アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回は、Web上（QRコード）での回答と紙媒体での回答を合わせると545名の方に回答をいただきました。76%の回答率となります。来年度もさらにたくさんの方にご回答いただけるよう、アナウンス方法を工夫していききたいと思います。

アンケートの結果については、昨年から「読書」と「挨拶」が課題となっています。読書については学校図書館での工夫や授業での本の活用等、様々な取組を行い、児童の読書数は伸びています。今後も重点目標として根気強く取り組んでいきます。ご家庭でもご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

保護者の方からのご意見、及び回答

たくさんのご意見をいただき
ありがとうございました。



良い点・継続してほしいこと

- 今年度から、ノートパソコンを毎日持ち歩くようになって、最初は教科書と一緒にだと重くて心配でしたが、学校側が持ち歩く教科書を減らしてくれました。とても柔軟な対応で助かりました。今後も信頼して任せられます。
- いつも元気に楽しく学校に通っています。先生方のおかげです。ありがとうございます。
- いつもありがとうございます。
- 先生方は個々の生徒に対して細やかに対応してくださっていると思います。十分にサポートしていただいてとても心強いです。
- 小さなトラブルも見逃さないように指導していただき、感謝しています。
- 通常の生活にはまだ戻れませんが、毎日楽しい学校生活を指導・サポートしてくれて感謝しています。ありがとうございます。
- オンライン授業の導入など、この2年で様々なことが変化して、親の私は右往左往してあっぴあっぴしている状態です。子供は先生の話をよく聞き親を当てにせず自分のこととして責任をもって学校生活に取り組んでいるように感じます。変化もまた子供の成長を知る良い機会となりました。子供より機械に疎い親世代が、先生方にご迷惑をおかけしてしまうことも多々あると思います。申し訳ない気持ちでいっぱいですが、親子共々頑張りますのでこれからもよろしくお願い致します。

温かいお言葉ありがとうございます。今後も子供たちにとって何がよいかを考えながら、三笠小学校がよくなるよう全職員で努めてまいります。

改善を希望することについての回答

1年生の下校の付き添いの距離について

できるだけ同じぐらいの距離になるように対応していきます。

警報が発令されている日の登下校などについて

2学期に、登校時刻の変更の連絡が遅くなったときがありました。たいへんご迷惑をおかけいたしました。登校時刻の変更については、教育委員会や市内の学校、同一中学校区と連絡をとりながら調整しています。今後は、迅速にご家庭に連絡ができるよう努めてまいります。また、台風等で下校時刻が早まる等、下校時の危険が考えられる際には、持ち帰りの荷物を軽減する等、配慮してまいります。

個別面談について

例年は、2学期の個別面談の他に、学年始めの家庭訪問の際にご希望をとって面談を行っております。また、学級懇談会の際にも担任が保護者の皆様とお話する機会があります。昨年度より新型コロナの影響で、直接お話をする機会を積極的に設けることができませんでした。ご心配や聞きたいことなどある場合は、個別に面談を設定しておりますので、ご遠慮なくご連絡ください。

お手紙の配付について

学校から出しているお手紙については、以下のようになっています。

- <学校HP> 「学校だより」「保健だより」「食育だより」「図書館だより」(案内や情報提供等)
- <紙配付> 「学校だより」「学年だより(月予定を貼って活用する家庭が多いため)」その他大切な連絡
- <メール配信> 緊急や重要な連絡、持ち物等の追加連絡
- <chromebook> 「保健だより」「食育だより」「図書館だより」(HPと同じものです。子供たちも見つかるため。)

※その他、外部からの案内等のお手紙は紙で学校に届くため、紙での配付をしています。

保護者宛の大切な配付物は、ほとんど紙やメールでの配付をしています。chromebookでの配信は、基本的に子供が見るためとなっています。ただし、休校中は児童を通しての配付ができないため、chromebookでの配付をする場合があります。その場合は配信した旨をメールでご連絡いたしますので、ご確認よろしくお願い致します。

車での登下校について

学校では、基本的に徒歩での登下校をお願いしています。保護者の皆様からも、「登校班で低学年だけになってしまう時がある」「道が混んでいて危ない時がある」などの理由で、車での登校を認めないで欲しい等のご意見があります。改めて、登校班での徒歩通学にご協力お願いいたします。やむを得ず、ご家庭の事情で車での登校をされる場合は、まちづくりセンターの駐車場をご利用いただいておりますが、その場合は児童の安全確保に十分ご注意願います。

また、大雨の時には、できるだけ職員がまちづくりセンター駐車場で立哨するようにし、その際には駐車場奥側（児童クラブ側）の小さな門も開けるようにしていますが、人手が足りないため平常時は開けていません。朝は給食の牛乳の運搬トラックなども通りますので、やはり、緊急時以外はできるだけ徒歩で登校していただけるとたいへん助かります。雨天時のロータリー化については、年度始めに文書配付していますが、再度メール配信で呼びかけていきます。

ICTを活用した授業の取組について

これからの時代や国際社会を生き抜いていく今の子供たちにとって、ICT活用の技能や情報リテラシー等は、身に付けなくてはならないものとなっています。三笠小では、現在、chromebookや電子黒板を使いながら、教師が授業中に一人一人の反応を把握しながら学習を進めたり、資料の提示を行ったりしています。また、ICT機器の活用で、意見を発表する児童に限られることなく、必要に応じ、即時に児童同士が意見交換することが可能になっています。また、プログラミング学習や、AIDRIL「navima」等を活用した個別の理解度に応じた学習も実施しています。その他、発達段階に応じ、情報の収集・整理やまとめ、意見交換、プレゼンテーションなど様々な場面で活用しています。子供たちのスキルも日々進歩しています。ご家庭での使用については、市でも学びにつながるものであれば使用してよいとのことです。子供たちの健康等に留意しながら、各ご家庭で使用時間などのルールを決め、積極的にご活用ください。

情報モラルについては、学級でその都度指導をしたり、講師を招いての授業を行ったりしています（今年度はコロナ禍のため外部講師は活用せず各教室で実施予定）。今後もインターネットの危険性やメールやチャット等での誹謗中傷について等、発達段階に合わせて指導をしていきます。ご家庭でもスマホ等の使用と合わせ、ご指導ください。

3年生のトイレについて

現在、3年生は屋外（体育館への通路へ出てすぐのところ）トイレを使用しており、男子トイレの個室の数が少ないことや洋式便座がないことから、子供たちにも不便を感じさせているところです。市へも要望していますが、今後大規模改修等も計画もあり、それまでは難しい状況です。他の場所のトイレを使用している児童もいますので、必要に応じて他のトイレを使用するよう再度子供たちにアナウンスしていきます。

学習指導について

教科によってはTTでの複数による指導を行ったり、机間指導の際に個別支援したりするなどしています。今後でもできる限りの個別の学習状況に応じた対応ができるよう尽力してまいります。学校では時間が限られているため、学習内容の定着に向けた家庭学習等でもご協力をいただけると、さらに学力として身に付いてくると思います。授業内容が分からない等、心配な点がございましたら、ご遠慮なく各担任へ連絡をお願いします。

また、指導の仕方や工夫改善に向けた教材研究や研修等、学校全体でも教職員のスキルの向上に向けた取組を継続していきます。

宿題の出し方について

宿題は、必要に応じてchromebookで出したり、紙プリントで出したりしています。今後も各学年でよく検討し、適切なものを選んで出していこうと思います。また、教員の確認ミスで習っていない問題が出てしまったことがありました。申し訳ございませんでした。以後、気を付けていきたいと思っています。

通学路の街灯について

街灯については、学校だけでは解決ができないため、市へ要望しておきます。子供たちには放課後は明るいうちに帰宅するよう話していますが、冬場は夕方薄暗い時もありますので十分気を付けるよう、ご家庭でもご指導お願いします。自宅付近、買い物やお散歩・幼稚園等のお迎えのついでに「ながら見守り」にも引き続きご協力をいただけると、たいへん助かります。

chromebookでの翌日の連絡について

chromebookで翌日の時間割や連絡についての配信を行っている学年については、前日の帰りの会までに更新するようにいたします。その後変更がある場合にはメール配信でお知らせするようにしますので、よろしくお願いいたします。

chromebookの持ち帰りについて

教室が施錠できないため学校で安全に管理できないことや、ご家庭で充電をしていただく必要があるため、市からの指導でchromebookの持ち帰りをお願いしています。また、自宅でも調べ学習やまとめの学習等、幅広く活用してほしいとのことです。大雨等の非常時には学校へ置いていくなどの対応をしていきます。ご協力お願いいたします。

学校でもchromebookの使用時間について

学校では授業中chromebookを積極的に活用していますが、常時使用しているわけではなく、教科書やノート・紙プリントなど、使用効果を考えながら活用しています。休み時間は業間のみ、先生が教室にいるときだけ使ってもよいことになっています。学習の続きの課題を仕上げるなどしている児童もいるためです。昼休みは基本的に雨の日以外は使用せず、目を休ませるようにしています。今後も担任の方で1日の間に長時間の使用にならないよう気を付けていきます。

児童の躰について

授業参観等で騒いでいる子供に対してもう少し厳しく指導してもよいのではという意見をいただきました。担任はできる限り、子供一人一人、その子の状況や発達状況等を考慮しながら指導するようにしています。その中で諭したり、厳しく指導したりと、今後もメリハリをつけながら正しく指導ができるよう努力していきます。

留守番メッセージの対応について

昨年の11月より、職員の働き方改革に向けた取組のひとつとして留守番メッセージの導入をし、保護者の皆様にご協力いただいております。現在、朝は7時40分から留守番メッセージの解除をしています。もっと早く解除してほしいとのご意見がありましたが、現在は、職員の勤務時間は8時10分からとなっているところ、少し早めに出勤している状況です。県からは時間外勤務時間を月45時間以内にしよう指導があり、これ以上早く出勤すると放課後の打ち合わせや授業準備等の時間がとれず、業務に影響してしまいます。朝の時間にご相談がありましたら、7時40分から始業時刻まで30分ありますので、その時間をお願いいたします。出勤時刻前のため、担任も各家庭の都合等で不在の場合もございますが、その場合には学年の担当者等がおりましたらお繋ぎいたします。急を要するものでなければ、リーバーのフリーコメント欄に要件、折り返しの連絡の必要の有無などをご入力いただければと思います。直接ご相談したいことがある場合もその旨をご記入くだされば、改めて担任からご連絡いたします。重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

行事の実施について

昨今、どの学校においても授業時間の確保のため行事の精選を行っています。また、昨年度より感染症対策のため、これまで通りの行事の実施が難しくなっています。特に三笠小学校は児童数が多いため、子供たちが集まる行事開催が困難な状況です。今回、長縄跳びの実施を希望するご意見がありましたが、長縄跳びは子供が前後で重なり合って並ばなくてはならないことや、たいへん呼気があがる運動であることからマスク着用での実施が難しいなどの課題があります。国や県からの指示でも、体育の授業等での児童生徒が密集して行う運動を避けるよう指示が出ています。そのため、子供の健康・安全の確保の面からも実施を取り止めています。学級の団結のために効果的な部分もありますので、6年生では卒業に向けた思い出づくりのため、クラスの結束を高めるようなイベントを学年で企画していく予定です。

授業参観・懇談会について

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、地区別での参観を実施しました。また、オミクロン株の流行により市内でも子供への感染が広がってきたため、3学期は中止といたしました。現在、教室の規模が距離をとって子供たちが学習するだけでぎりぎりの状況です。そのため、参観日には保護者の方々に各教室に一度に入ってくださいことができず、地区別の形をとり、分散して参観いただいております。また、大人は子供に比べて活動範囲が広く、その分リスクも高いとされているため、時間も1時間とさせていただきました。お子様が複数いて大変なご家庭もあったと思います。ご不便をおかけしました。懇談会も、同様の理由からやむを得ず実施を見送りました。